

総領事館便り 12 月号

★竹山総領事のスラバヤ市内病院の訪問

竹山総領事は、ナショナル・ホスピタル CEO（11月16日）、シロアム病院長（11月17日）及びドクター・ストモ病院長（11月23日）をそれぞれ訪問し、今後、新型コロナウイルスによる感染の第三波が発生した場合の在留邦人に対する医療支援につき協力をお願いするとともに、ドクター・ストモ病院長に対しては在留邦人に対するワクチン接種に対して謝意を伝達しました。



（写真）

左：シロアム病院

中：ナショナル・ホスピタル

右：ドクター・ストモ病院

★竹山総領事のマラン日本人慰霊碑参拝

11月29日、竹山総領事はブラウイジャヤ大学訪問のためマランを訪問した機会を捉え、マラン日本人慰霊碑に参拝しました。

マラン日本人慰霊碑は戦前の在留邦人と先の大戦における戦没者のための慰霊碑であり、1982年にマラン市政府等の協力により修復再建され、現在はEJJCが慰霊碑の維持管理を行っています。

例年、秋にEJJCおよび総領事館関係者が参拝してきており、昨年と本年は新型コロナ感染の拡大により参拝できませんでしたが、今回のマラン訪問の機会を捉えて同慰霊碑が設置されているマラン市営マカム・スクン墓地管



理事務所長にご挨拶をするとともに慰霊碑を参拝させていただきました。

(写真)

マラン日本人慰霊碑（マカム・スクン墓地管理事務所長とともに）

(了)